

【資料配布先】

文部科学記者会、都庁記者クラブ



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY



地方独立行政法人
東京都立病院機構
Tokyo Metropolitan Hospital Organization

令和5年8月8日
国立大学法人東京医科歯科大学
地方独立行政法人東京都立病院機構

東京医科歯科大学と東京都立病院機構との包括連携協定を締結しました

このたび、国立大学法人東京医科歯科大学と地方独立行政法人東京都立病院機構とは、双方が有する臨床フィールドや教育研究力等を活用することにより、医療の質の向上や充実等に資することを目的として、包括連携協定を締結しましたので、お知らせします。

1 協定締結日

令和5年8月7日（月曜日）

2 連携事項

(1) 学術研究に関する事項

研究ノウハウやネットワーク、幅広い臨床フィールドを相互に活用して、臨床研究を推進することにより、医療の質の向上につなげる。

(2) 人材交流・育成に関する事項

お互いの持つ資源を相互に活用し、医師等の確保や人材育成を推進することにより、医療の充実を図る。

(3) その他、協議に基づく連携



【問合せ先】

国立大学法人 東京医科歯科大学
総務部総務秘書課広報係
電話 03-5803-5833

地方独立行政法人 東京都立病院機構
法人本部総務部連携調整担当課長 川口
電話 03-5320-5836

写真左：東京都立病院機構 安藤 立美理事長
写真右：東京医科歯科大学 田中 雄二郎学長

【参考】

(東京医科歯科大学の概要)

東京医科歯科大学は、1928年10月に日本で初めての官立歯科医学教育機関として設置されました。学問と教育の聖地である湯島・昌平坂において、医学と歯学の融合を通じて、先進的な医療の実践に従事する日本で唯一の医療系総合大学院大学として「知と癒しの匠」を創造し、人々の健康と社会の福祉に貢献しております。約3,000人の学生の教育を担うとともに、附属病院においては813床の病床と327の歯科ユニットを活用して運営しています。

2022年度からは指定国立大学法人の指定を受け、国際的な競争環境の中で、世界の有力大学と伍していくことが求められ、社会や経済の発展に貢献する取組の具体的成果を積極的に発信し、国立大学改革の推進役としての役割を果たすことが期待されています。

(東京都立病院機構の概要)

東京都立病院機構は、東京都の医療政策として求められる行政的医療の安定的かつ継続的な提供をはじめ、高度・専門的医療の提供及び地域医療の充実への貢献に向けた取組等を推進することにより、都民の健康を守り、その増進に寄与することを役割として、都内の約7パーセントとなる7,179床の病床と15,000人を超える職員を有し、14病院・がん検診センターを運営しています。

今後の超高齢社会の本格化による医療需要の変化に迅速かつ柔軟に対応して適切な医療を提供するとともに、自然災害や新興・再興感染症への対応力を強化し、大都市東京を医療で支えています。

また、7,179床のスケールメリットで得られる豊富な症例を生かして臨床研究や先進医療等に積極的に取り組み、医療の質の向上・発展に貢献していきます。